

～ 智頭町の皆さまにお知らせします! ～

美術館について考えつづけるプロジェクト

「美術館について語りあうキャラバン」開催!

鳥取県ではいま、県立博物館が抱える施設の老朽化や収蔵スペース狭隘化といった課題への対応、そして人口減少時代の鳥取県の地域再生拠点として、同館の美術部門を独立させ、新たに美術館を整備する場合の基本構想を検討しています。

そこで、当館のスタッフが県内各地に出かけ、現在の博物館のおもな美術コレクションや、館の内外で行っている教育普及活動の取組などを紹介するとともに、県立美術館整備の検討状況を説明し、皆さまと意見交換する「美術館について語りあうキャラバン」を開催します。意見交換の内容は、基本構想を取りまとめる際に参考とさせていただきます。ぜひお気軽にお越しください。

開催日時 8月22日(月) 19:00～20:30

会場 智頭町中央公民館「大集会室」

(智頭町大字智頭2076-2)

内 容

(1) レクチャー「話そう! アートの魅力 ～県立博物館の美術コレクションから」

当館の優れた美術コレクションの画像を大画面で紹介するとともに、今回は特別に人間国宝の陶芸家・前田昭博と彫刻家・辻晋堂の作品を実際に会場に運び込み、「プチ展覧会」を開催します。学芸員と対話しながら楽しく鑑賞し、その魅力に触れてください!



前田昭博《白瓷面取壺》1991年、磁器、当館蔵

(2) フォーラム:美術館の検討状況説明と意見交換

県立美術館整備の検討状況を説明し、来場された方々と自由に意見交換したいと思います。

【問合せ】鳥取県立博物館 総務課・美術館整備推進担当

電話:0857-26-8042

※美術館整備の検討状況の詳細については、以下サイト又は右のQRコードからご覧ください。

HP: <http://www.pref.tottori.jp/museum/homepage.htm>

QRコード

